

「森と水と命の惑星」国際会議

～地域と世界の心と魂を詠む～



塾長 梅内 拓生

論 (腹のすわらない言

自虐史観を売り物にしてきた日本のメディアが最近、アラブの春など流動する政治状況や中国、ロシアの強権外交、韓国の告げ口外交、北朝鮮の核武装による脅し外交、日米安保協力の隙間風などの激動している世界状況から、自虐史観は売物にならないと気付いて、自己保身の巧妙な軌道修正を始めてい

る。 3月16日の産経新聞の第1面に、中国哲学史を専門とする大阪大名誉教授は、戦後の進歩的文化人として京都大学人文科学研究所を率いた桑原武夫の(腹のすわった言論)を述べている。桑原武夫は「第二芸術」を著述して、変動する社会の価値意識を変革する意思

と行動への挑戦を避けていた俳句や短歌への鋭い批判を展開した。自虐史観は売り物にならないと気付いて、自己保身の巧妙な軌道修正を始めている日本の大マスコミへの鋭い批判である。

現在の、一党独裁の中国共産党の強権外交も、その積み重なっている長い歴史の奥には、いろいろな知恵がうずもれており、その知恵を掘り起こして、強権宣伝外交を包みなおして、お返しをするくらい日本の知恵を示せば、中国はもとより、世界の国々が日本への信頼を育てることと思う。

詩経に曰く「思い邪なし」、書経に曰く「貌(かたち)は恭敬(うやうやしく)、つつしむ)を象どり(よそおひ)、心は傲狼(いばつて、

ねじれる」と。中国文化の懐は奥深い。自虐史観は売り物にならないと気付いて、自己保身の巧妙な軌道修正を始めている日本の(腹のすわらない言論)は、これを肝に銘じなければならぬ。

(無心有心) 風(いかのぼり)きのふの空の ありど(蕪村

3月12日の第6面に『命の重さ』感じて追悼の風1896枚青空に 陸前高田」が掲載されている。「東日本大震災で壊滅的に被災した陸前高田市高田町のJR陸前高田駅前」で9日、連風を揚げる「気仙天旗祈願祭」が開かれた。犠牲者を悼む1896枚の風全てが舞い、見上げた参加者は青空と白色のコントラストにさまざまな思いを寄せた」と述べられている。

風上げには時空を超えたいろいろな思いが展開しており、蕪村の句はその深い心の世界を詠んでいる。

すみた川柳会(2月) 千葉陽子・選 災の地 還らぬ母無心で探す被

(子の寝顔) 菅野泰夫 赤子無心寝顔に触れる 祖父父母 赤子の寝顔を見てい

返句 軟らかい無心の赤子にすいこいまれ

(有心と無心と寿命) 親心気にせぬ児等の駈けくらゐ

膝が言う量の縁が古いに邪魔 積雪を融かす小春日老いは待ち 子等は無心に遊び、 老いは老いの有心をかこつけております。

返句 有心無心 寿命天命 老いは知る

(有心と無心と世間) 大森栄吉 大雪を案じ子等から電話来る いつまでも無心する子で情けない

立春の後こそ雪の日は続き 自分の心の中で変動する有心と無心の心も世間とつながっており

返句 有心無心 世間の風や春めぐる

(五輪と選挙) 紺野タツ子 三世代気儘認めてする同居

ソチ五輪老いも心を奪われる 無心する孫には甘い老いであり 投票日過ぎればそっぽ向くバツジ 五輪も選挙も勝敗に沸きたちます。

返句 勝ちと負け五輪と選挙 世間沸き

(趣味と無心) 紺野江久子 選挙戦未知数も入れ票を読み 力込め無心に磨く焦げた鍋

関心は孫住む町の都知事選 積雪を待った重心懐かしみ 無心になって趣味に生きがいを見つけると人生の味が深まります。

多田教子 生き甲斐は無心になれる趣味がある

すみた川柳会の有心無心を包む深い森林文化が浮かんできます。 趣味無心童心懐かし雪を待つ

詠作全体への感想 すみた川柳会の詠作には有心と無心を包む深い森林文化の霧が感じられます。

返句 森林や有心と無心すみたの霧

(けせんとわずがたり) ヒデ 自虐史観にとられてるマスコミは大国の宣伝のチョーチン持ちをしていたのだよ！それは政治、経済、文化にまたがっているよ

タカ 米国発のリーマンショックでは煮え湯を飲んだからね！一茶の句「日の本や金も子を生む御代の春」の状況でしたね！ ケイ 「提灯もちがぬかるみに入る」ということわざは江戸時代のものでしたね！江戸と現代も変わっていないなあ！

ヒデ 蕪村の句の「風(いかのぼり)きのふの空のありどころ」は感性と見識において現代をこえているなあ！

ケイ 芭蕉、蕪村、一茶と時代は移ってきたのですね！芭蕉が詠んだ世間は「物いへば唇寒し秋の風」ですね、世間からはなれてきたのかな？

ヒデ すみたの森林文化は縄文蝦夷文化をうけついでおり、それが詠作にひそんでいるものと思うよ

ケイ すみた川柳2月詠作は芭蕉、蕪村、一茶の世界とつながっているなあ！

ヒデ すみたの森林文化は縄文蝦夷文化をうけついでおり、それが詠作にひそんでいるものと思うよ

ヒデ すみたの森林文化は縄文蝦夷文化をうけついでおり、それが詠作にひそんでいるものと思うよ

ヒデ すみたの森林文化は縄文蝦夷文化をうけついでおり、それが詠作にひそんでいるものと思うよ